



IG HARNESS × LINE HARNESS

予約の偏りを、 仕組みでなくす。

Instagramで見つけ、LINEで迷わず予約する。
L'orのための4週間実証実験

2026.09.01 | Ami Kuwana 様



なぜ、実装まで任せられるのか。

企画書だけではなく、実際に動くところまでつくります。

**Shuichi
Noda**

AI事業開発 / 実装

事業をつくる
少人数で運営する
AIで自動化する

01 SEOメディア2事業

立ち上げ後、ファンドへ売却

02 年商約10億円規模

金融教育会社の執行役員

03 社員4名で運営

AIを使い業務を仕組み化

04 Harnessを開発

LINE・Instagram・Xを自動化

まず、答えはこれだけです。

Instagram

見つけて
もらう

リール → コメント → DM



LINE

決めて、
予約してもらう

診断 → 担当提案 → 空き枠

この2つを、同じお客様としてつなぎます。

いま起きているのは、技術差より“予約差”。

同じクリニックでも、知名度の差がそのまま予約数の差になっています。



人気スタッフ



予約集中



実力あるスタッフ



空きが残る



実力あるスタッフ



空きが残る

問題は“人気がない”ことではなく、お客様が選ぶ理由を知らないこと。

お客様は、3つのことで止まります。

1

私には何が似合う？

わからない

2

誰に頼めばいい？

わからない

3

いつ空いている？

わからない

わからないままなら、知っている人気スタッフを選ぶしかありません。

L'orが、3つの答えを用意します。

01

似合う施術

30秒診断

02

合う担当者

得意分野で提案

03

予約できる日

顔写真つき空き枠

お客様が自分で“当たり”を探すのではなく、クリニックが導く。

ONE CUSTOMER STORY

あるお客様が、
予約するまでを
追ってみます。

7つの場面に分ければ、仕組みは簡単です。



① リールで、“自分ごと”になる。

IG Harnessの仕事は、まず興味のきっかけをつくること。

Instagram REEL



この眉、 私にも似合う？

顔立ち別の知識・症例・
ビフォーアフターを投稿

コメントで診断

② コメントすると、すぐDMが届く。

興味がいちばん高い瞬間を、逃しません。



IG Harness

コメント検知 → 自動DM → LINEへの案内

③ LINEへ移っても、“同じお客様”のまま。

Instagramで何に反応した人かを、LINE側へつなげられます。



SNSが変わっても、顧客理解がゼロに戻りません。

④ 友だち追加直後に、次の一步を見せる。

何をすればいいかわからない時間をつくりません。



ようこそ、L'orへ。

30秒診断をはじめる

友だち追加した瞬間に、

- ・ 似合う施術
- ・ おすすめ担当
- ・ 空き枠

まで迷わず進めます。

⑤ 30秒診断で、“私向け”に変わる。

難しい問診ではなく、迷いを減らす3つの質問です。

Q1 眉・リップ、気になるのは？

Q2 理想は自然・華やか、どちら？

Q3 いつ頃受けたい？

結果：似合う施術と、相性のよい担当者候補を表示

⑥ “人気順”ではなく、“相性順”で提案する。

得意施術・仕上がり・空き枠から、候補を見せます。



ナチュラル眉

候補



骨格似合わせ眉

あなたにおすすめ



リップ

候補

※スタッフ名・写真・得意施術はデモ。実情報へ差し替えます。

⑦ 顔と空き枠を見て、その場で予約相談。

“デモ予約”ではなく、実際のカレンダーを開きます。

9月の空き枠

3 木

4 金

5 土

6 日

7 月

日付を選ぶ

→ 担当者を見る

→ 予約相談



眉

11:00

空き



眉

14:30

空き



リップ

16:00

空き

※現在はデモ枠。PoC開始時に実シフトへ差し替えます。

お客様は迷わない。L'orは予約を分散できる。

お客様

私に合う施術と
担当者がわかる

予約まで止まらない

オーナー

人気スタッフ以外へ
予約を届けられる

クリニック全体を育てられる

これが、今回いちばん実現したいことです。

入口は、すでにここまでできています。

A面は発見、B面は予約。大きなボタンで常時表示します。

A 診断・発見



診断・スタッフ・症例

B 予約・サポート



空き枠・施術・FAQ

AIは、スタッフの代わりに診療しません。

繰り返し案内を支援、人は大切な確認に集中します。

AIが支える

よくある質問
診断結果の案内
空き枠までの誘導

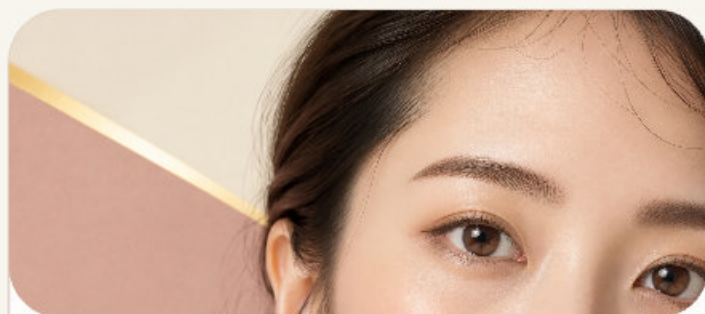
スタッフが担う

医療判断
最終確認
不安への個別対応

温かさを減らさず、待ち時間と対応漏れを減らす。

“なぜ予約されたか”まで見えるようにする。

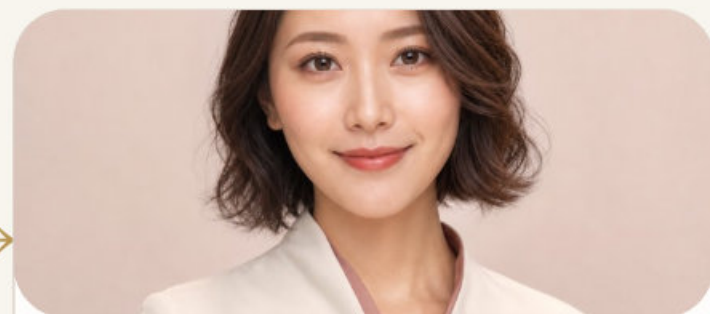
数字を見る目的は、次の投稿と予約導線をよくすることです。



どのリール？



どの施術？



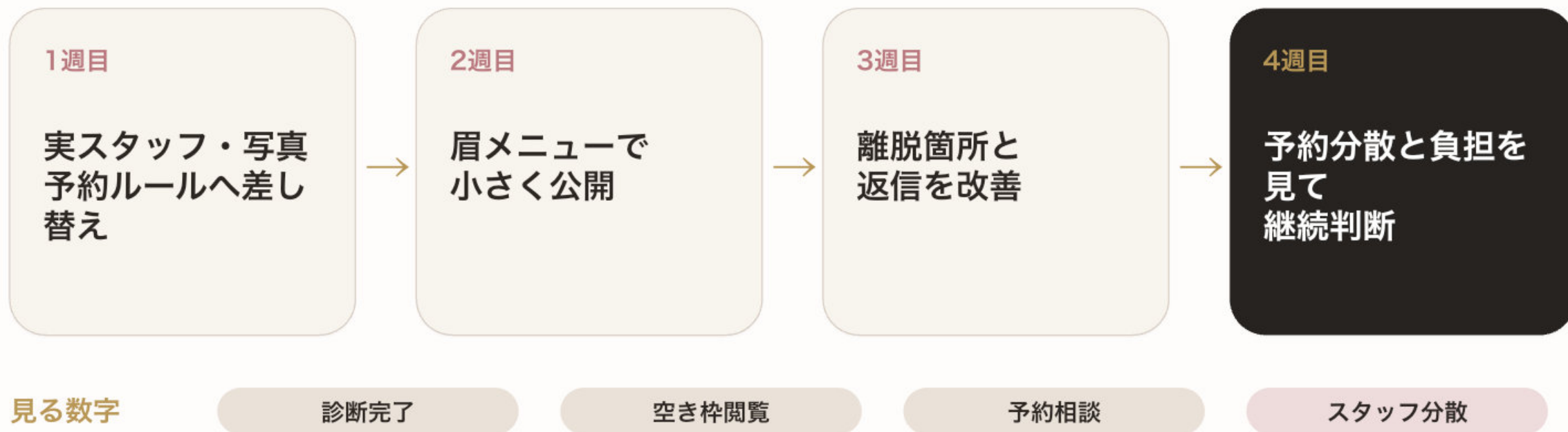
どの担当？

投稿 → DM → LINE登録 → 診断 → 担当提案 → 予約

同じお客様の流れとして検証

4週間だけ、小さく試します。

既存アカウントは変えず、新規キャンペーン用LINEで確認します。



L'or様にお願いするのは、“確認”だけです。

L'or様

スタッフ情報
予約ルール
開始条件

正しいかをご確認

野田側

デザイン
自動化・差し替え
公開・計測・改善

実装を持ち切ります

“野田側の宿題”は残さず、承認できる状態でお見せします。

NEXT DECISION

まずは、 眉メニューから。

新規アカウントで4週間。
予約の偏りが変わるかを、一緒に確認します。

4週間の実証実験を始める

